

定 時 会
総 会

28年度決算報告を承認



(100名を超える会員が参加されました)

公益社団法人
木津川市シルバー
人材センターの平
成29年度定時総
会が、6月1日午前
10時から木津川市
中央交流会館(い

ずみホール)で開催されました。

総会では、古川兼一議長の議事進行のもと、平成28年度補正予算書について報告した後、平成28年度事業報告、平成28年度収支決算報告が審議され、各議案すべて承認可決されました。その後、平成29年度事業計画書・収支予算書について報告されました。

会員増、事業拡大
に向けた取り組み

理事長 田村 誠造

本格的な高齢化社会を迎え、地域において高齢者の就業や生きがいを提供する当センターの役割は一層大きくなっています。

こうしたなか、「会員による一人一仕事開拓、一人一会員入会」「企業訪問による就業開拓」を進めるなど、会員増、事業拡大に向けた取り組みを役員、会員、事務局が一体となって取り組んでいます。

今年9月には、木津川市シルバー人材センターが発足して丸十年を迎える節目の年でもありますことから、難問は多々ございますが、就業先の確保、会員数の増に向け、より一層の努力を進めて行かなければと考えております。

平成28年度の当センターの受注契約実績は、木津川市役所などからの受注が例年にも増して多くの契約となった事で、昨年度を860万円余り上回り、2億1千万円を超える結果となりました。また、経費の節減に努めたこともあり、収支決算額は幸いにも360万円余りの黒字決算とすることができました。

これは、日頃の皆様の就業状態が良好という事です。

「地域班」、「ワンコインサービス」、「適正就業基準について」、今後も会員の皆様の協力を宜しくお願いいたします。

この4月から開始の、地域全体で高齢者を支えていく仕組み作りのひとつの「きづがわふれあい支援員」制度につきましても、皆様のご理解とより一層のご協力が不可欠でございます。



(紫陽花から望む岩船寺)

会 員 数 (平成28年度末)

404 人

(男性 299人、女性 105人)

編集・発行

公益社団法人 木津川市シルバー人材センター

〒619-0214

京都府木津川市木津神田2番地1 リサイクル研修ステーション内

TEL:0774-72-6690 FAX:0774-72-7314 <http://www.0774.or.jp/sjc/>

総会での来賓祝辞

〔抜粋〕

「地方創生の一翼」



木津川市長
河井 規子
(代読 副市長
田中 達男)

木津川市における平成29年4月1日現在の高齢化の状況は、65歳以上の高齢者人口が約1万7千人で、高齢化率は23・2%となり、今後、高齢化は進んでいくものと思われまます。

木津川市におきましては、今年「お茶の京都」の取り組みをはじめ、本市の素晴らしい魅力を全国に発信いたしまして、地域を元気にする施策を展開してまいりたいと考えております。

また、生涯現役社会の実現に向けて「高齢者いきいきサポーター窓口」を設置し、高齢者の皆様の生きがいづくりの支援に取り組んでいくところでございます。

今後も、シルバー人材センターの皆様には、長年、培ってこられました豊かな技術や経験を十分に発揮していただき、地域の活性化に貢献いただく重要な組織として、地方創生の一翼を担っていただけますようお願い申し上げます。

「活力ある高齢社会の実現」



木津川市議会
議長
高味 孝之

木津川市シルバー人材センターは、平均年齢71歳・会員数400人を擁し、年間3,000件を超える事業を受託されるなど、高齢者の方々の就業促進と生きがい対策のために、積極的に事業を展開され、成果を上げられております。

高齢者の皆様が、自らの特技を生かして働き、生きがいを持って生活することが出来る、シルバー人材センターの社会的役割は、これから、非常に大きなものであると考えています。

行政と共に健康で働く意欲のある高齢者の皆様の、多種多様な技術を生かした生きがい作りや仲間作り、そして、地域社会の参加等を応援して参りたいと考えています。

これからも、活力ある高齢社会の実現に向け、シルバー人材センターに一層の役割を果たしていただき、本市の高齢者に対する御協力をよろしくお願い申し上げます。

「高齢者の就業の場づくり」



京都府山城
広域振興局
副局長
姫野 孝宏

我が国は今や4人に1人が65歳以上という本格的な高齢社会を迎えており、労働力人口が減少する中で人手が不足している分野を中心に、高齢者の方々に様々な場面で活躍いただくことが期待されるとともに、高齢者がそれぞれのライフスタイルに合った働き方のできる社会、健康で年齢に関わりなく働き続けることのできる生涯現役社会の実現に向けて、シルバー人材センターの役割は、今後、ますます重要になってくると考えております。

地域における高齢者の就業拠点として、会員の皆様の豊富な経験や知識、能力を活かした就業の場づくりに取り組んでいただいております。

山城地域におきましては、今年度は「お茶の京都」として年間を通じて様々なイベントの開催やお茶の文化の魅力発信、交流拠点づくりなど取組を関係者の皆様方と連携を進めていくこととしております。

おめでとうございます

会員表彰

10年以上にわたり会員として就業し、豊かな知識と経験を地域社会に活かされセンターの発展に貢献された功労をたたえ表彰されました。



松井 賢三	川内 誠司
森 和吉	保田 政子
一本松 勝	久保 優
大谷 勉	行衛 晴子
稲田 節夫	濱元 泉
北 いね子	西岡 良三
森嶋 久子	古川 兼一
奥谷 宣良	荒堀 任人
上田 文代	馬淵 博司
大西 甚一	

(順不同)

新役員決まる

理事	山	監	専	理	理	理	理	理	理	理	理	理	副	理	理
事	城	事	務	事	事	事	事	事	事	事	事	事	理	事	事
長	宣	坪	理	森	西	浦	三	中	古	西	福	宮	事	長	事
田	雄	倉	事	功	木	井	浦	岡	川	窪	井	本	長	藤	長
村	新	正	傳	再	敏	紀	カ	新	兼	義	智	正	原	原	田
誠	任	幸	和	任	子	子	ヨ	任	一	則	再	範	滋	之	村
造	山	再	昭	任	新	新	子	山	再	再	任	再	之	再	誠
再	城	任	再	任	任	任	新	城	任	任	任	任	再	再	造
任		木			加	加	任		山	加	加	加	任	任	再
加		津			茂	茂	任		城	茂	茂	茂	任	任	加
茂							任						任	任	茂

新役員のひとこと

理事 稲田 浩人



会員間の交流をいっ
そう深め、強いチー
ムワークのもとで、
安全対策、会費増強、
就業開拓等センター
の発展に微力ですがお役に立てるよ
う頑張ります。よろしくお願い致し
ます。

理事 向井 房和



今年度より理事に
選任され、会員の皆
様とシルバーに作業
を依頼して、良かつ
たと思ってもらえる
様に、また、安心安全そして信頼さ
れるように頑張っていきたいと思ひ
ます。

理事 中岡 新次郎



入会して5年、会
員仲間にも恵まれ、
楽しく元気に仕事を
させていただいてい
ます。感謝そして恩
返しのため、理事としてセンターの
発展と会員皆様の安全安心に役立っ
よう微力ながら頑張ります。

理事 三浦 カヨ子



木津川市シルバ
ーの会員になり、皆様
との出会いに感謝し
ます。健康、無事故
でお互いに励ましあ

い、スクラムも固く前進してまいりま
す。そして会員様の太陽でと願ってお
ります。

理事 浦井 紀子



この度新理事に就
任することになり微
力ではございますが
つとめさせていただきます。
特に女性会員の皆様の声を聞かせ
ていただいて頑張っていきたいと思っ
ています。

理事 西木 敏子



この度は理事とい
う大役に就任して重
責を痛感しています。
センターを通じて
いろいろな方と出会っ
て知識を得て元気で楽しく働ける事
に感謝しています。わからない事ば
かりで、先輩の方々にお聞きしなが
ら、そして皆様のご協力を得てセン
ターの発展に少しでも役立てるよう
頑張りたいと思います。よろしくお
願いいたします。

監事 立岡 宣雄



この度、新しく監
事に就任となりまし
た立岡です。
シルバーでは様々な
仕事をさせていただきました
き感謝しております。監事就任にあ
たり、微力ながら「センターの発展」
に寄与したいと思ひます。

地域班長

山	城	加				木			班
		7	6	5	4	2	1		
8	班	班	班	班	班	班	班		班
和	田	宮	山	吉	尾	狭	宮		班
弘	田	本	田	崎	川	園	伸		長
志	弘	良	堯	友	嘉	也	也		
	志	一	堯	徳	一				
		福		博					

安全・適正就業委員

木				加				山	
津				茂				城	
◎稲田 浩人				◎森脇 寛				◎中岡新次郎	
田中 正司				政岡 眞敬				岡田紀久男	
森脇 寛				田村 誠造					
清野 典昭				竹内 由治					
石塚 修二									

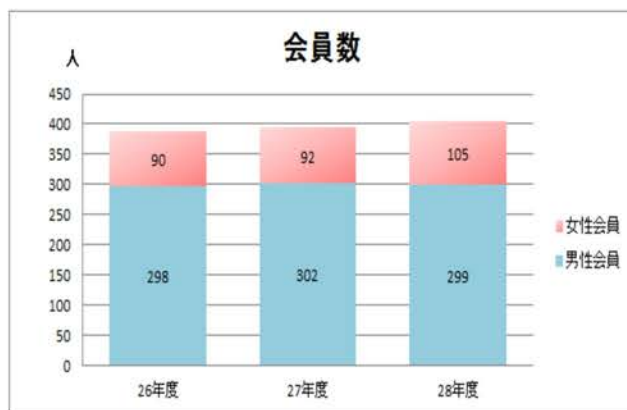
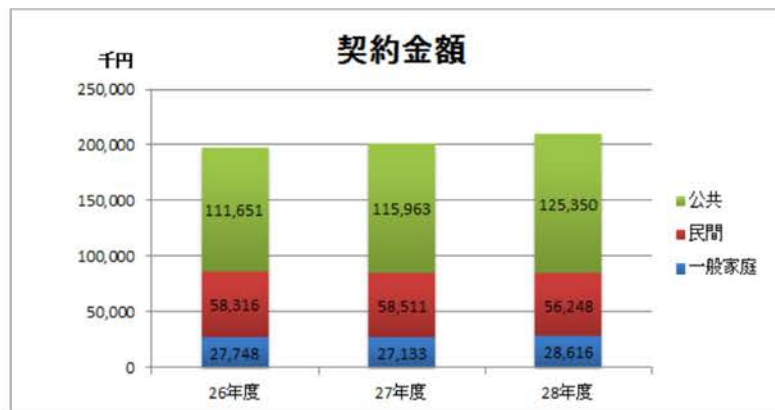
(◎ 委員長 ○ 副委員長)

平成28年度事業報告

昨年度の我が国の経済は雇用・所得環境が改善、デフレ脱却への進捗が見られ、当センターも、新たに作成した啓発チラシ（会員募集・就業開拓・ワンコイン）の配布等、更なる受注確保と会員募集に努めた結果、請負・派遣ともに契約金額で昨年度を上回る数字となり、会員数

も横ばいから増加に転じました。

また、広報紙の名称を変え、改めて市民の皆様にシルバー人材センターを知っていただきたく市内全戸に配布しPRに努めたり、会員への接遇や適正就業ガイドラインの研修会、交通安全講習会等を実施しました。



講習会風景

毛筆・宛名書き
1月24日
参加：会員12人
一般1人
講師：山田 重雄



障子張替え
2月16, 17日
参加：会員12人
講師：
加茂・木津障子班



交通安全
11月17日
参加：会員73人
講師：JAF



接遇・介護予防
2月7日
参加：会員85人
講師：
接遇 丸山観月
介護予防
地域包括支援
センター木津西
中野、福本



ふれあい支援員

市が認定した高齢の要支援者（利用者）の方に45分で軽易（掃除・洗濯など）な仕事を提供する事業を始めました。（配分金1,545円）

このお仕事をを行うには研修を受講し登録が必要となります。登録されている会員が少ないため運営が大変厳しい状況ですので、たくさんの登録会員を募集しております。

興味のある方は事務局までお問い合わせください。

ワンコインサービス

家庭の「暮らし」をお助けします！
住み慣れた家で安心して快適な日々を過ごせるように、センター会員が地域の暮らしをお手伝いします。

- ・現在約84名の会員さんが登録
- ・平成28年度は95件受託、契約金額47,500円
- ・引き続き会員及び作業依頼の募集中

熱中症について学びましょう



「日本気象協会」が推進する「熱中症ゼロへ」より抜粋

熱中症の症状

熱中症は、高温多湿な環境に、私たちの身体が適応できないことで生じるさまざまな症状の総称です。

以下のような症状が出たら、熱中症にかかっている危険性があります。

- ・めまいや顔のほてり
- ・筋肉痛や筋肉のけいれん
- ・体のだるさや吐き気
- ・汗のかきかたがおかしい
- ・体温が高い、皮ふの異常
- ・呼びかけに反応しない、まっすぐ歩けない
- ・水分補給ができない

熱中症の予防・対策

対策1

シーズンを通して、暑さに負けない体づくりを続けよう



対策2

日々の生活の中で、暑さに対する工夫をしよう



対策3

特に注意が必要なシーンや場所で、暑さから身体を守るアクションを



応急処置のポイント



お互いに気をつけよう !!

もし熱中症かなと思ったときは

- ・すぐに医療機関へ相談、または救急車を呼びましょう
 - ・涼しい場所へ移動しましょう
 - ・衣服を脱がし、体を冷やして体温を下げましょう
 - ・塩分や水分を補給しましょう
- (おう吐の症状が出ていたり意識がない場合は、むりやり水分を飲ませることはやめましょう)

平成29年度 安全・適正就業に関する標語

多数の応募ありがとうございました。
その中から優秀作品を選出し、今年度の安全標語を紹介させていただきます。

作業なれ 油断過信は 事故のもと
(加茂) 伊賀上純一
安全は 日々の意識の 積み重ね
(木津) 矢野 和幸

昨年度は、作業中の転倒、草刈り機による跳ね石、脚立からの転落など19件の事故がありました。
くれぐれも

安全第一

をお願いします。

会員の広場

親睦研修旅行の思い出

1月27日(金)

丹波篠山方面 会員71名参加

宮本 正範

突然ですが、バスの中で座学をしたのを覚えていらっしゃいますか？内容は、挨拶のビデオと「就業」に関する冊子でした25分くらいでしたかね！

参加されなかった人には何のことや？と思われることだと思えます。

シルバーの従来の事業だった「請負」だけでなく「派遣」や「紹介」にも事業拡大を要望されて、その期待に沿うように求められているのです。そのための「研修」だったのです。

政府は「一億人総活躍社会」を打ち出し、老年学会・日本老年医学会は「高齢者」の定義の見直しを提言していますし、厚生労働省は毎年一兆円も増加し続ける「医療費」の膨張に頭を悩ませているのです。全てが、国民の「四人に一人」の65歳以上の「高齢者」の問題なのです。木津川市

でもおおよそ23%だそうなので、私たちを取り巻く環境は厳しい面があります。

皆さんは「幸いにして」働けるうちは体を動かして行こうという



人ばかりなので、この旅行でも数多くの驚かされることに遭遇いたしました。

本格的なスター

ト前の「トイレ」の

前の行列、元氣な

挨拶、キリンビー

ルのコップ三杯の試飲会(中には四五

杯の猛者も)、会食時の旺盛な食欲

と痛飲そしてカラオケ、まったく恐

れ入りました。

場所はどこでも良いのです(たいて

いの方は)、今回は「デカンショ節」で

有名な兵庫県の中央にある盆地「丹

波篠山」を訪れました。

キリンビール神戸工場は2回目

でしたが、取り組みが「見学」でなく

「参加」に大きく変化しているように

思いました。

前回は「一番搾り」のみの試飲

であつたかと思いますが、黒ビールやハ

フ&ハーフまで三杯飲めて比較でき

たのは大変良かった。

女性の参加者も朝十時半という

ことで、目元をホンノリ桜色にして

いました。

全国に四か所あるという「めんた

いこパーク」工場見学と物販販売、少

し商業ベースに乗せられた感はある

ますが、近所に買って帰った紅鮭明

太は珍しく美味しかったと大評判

でした。

もうそろそろ行く先も種切れに

なってきました。「冬季」限定だけに

気候の事が気になって、皆さんの希



地域班活動

一班

班長
宮園 伸也

4月8日、市内の兜谷公園で花見を実施。

今にも雨が降りそうなお天気でしたが、雨にもマケズ、15名の会員さんと事務局から2名の計17名が集まりました。

初めて顔を合やす方も多く、最初は自己紹介から。

どちらのご出身ですか？

何のお仕事ですか？

ビールとお弁当、おつまみ、日本酒、会費は500円。

更に会員持ち込みの「カラオケ」

で大いに盛り上がり、後片付けの間もデユットで踊っている人も。

最後に後片付けを手伝って下さった方々と雨上がりの桜をバックに記念写真。



会員の広場

について

会員みなさんのマッセイや俳句、短歌、川柳、絵画に手芸、写真など、作品や思いを気軽に掲載していきたいと思っていますが、応募が少なく、いつも同じ人をお願いして提供していただいているのが実情です。

仕事をするだけでなく、同じ趣味の方を見つけたら、気の合う人と友達付き合いをしたりと、楽しく日々を過ごすきっかけにもなるかと思しますので、みなさんどうぞ！何でも応募してみてください。



ゆるり(サロン)を

交流の場に

今年度は、各地域を廻ります！



1回目は、9月に加茂で開催予定です。で、お誘い合わせの上、お越しください。(詳細は後日連絡します。)



シルバー作品館

俳句

三が日上々吉の澄んだ空

(山城) 花田修一

蓮華咲く休耕田を車窓から
母の日を笑顔添えてプレゼント

(山城) 古川兼一

川柳

甘いしる苦き良薬新政権

(山城) 花田修一

同年のアイドル映り老い比べ
何だっけとりに来たのに後もどり

(木津) 矢野和幸



刺繍 吉田 堯(加茂)
原画 井堂 雅夫(美に魅せられて)



寄せ植え 西木敏子(山城)



写真 桔梗
忍辱山 円成寺



絵画(初挑戦) 福井 智(加茂)

投稿をお待ちしています
俳句、川柳、短歌、エッセイ、写真、手作りの作品等々、何でも結構です。



作ってみました
アクリルたわし
畑 康子(木津)

高齢者スキルアップ

就職促進事業講習

講習名…緑化管理スタッフ

(剪定講習)

内容…座学・実習・職場体験・

就職・就業ガイダンス

全日程10日間

定員15名 13～17時

場所…木津川市中央交流会館他

日程…10月5～10月19日

(土日祝祭日は除く)

申込締切…講習10日前まで

厚生労働省京都労働局より委託を受けて行う事業です

理事会報告

第1回 平成29年5月12日(金)

- (1) 平成28年度事業報告について
- (2) 平成28年度収支決算報告及び監査報告について
- (3) 平成29年度収支予算書の変更について
- (4) 役員の選出について
- (5) 平成29年度定時総会議案書(案)について
- (6) 被表彰者の審査について
- (7) 相談役の設置等



事務局だより

木津川市長への要望活動

6月8日、田村理事長と藤原副理事長が就任に際して河井市長と面談するとともに要望活動を行いました。

また、4月以降、市役所と進めている「ふれあい支援員」や「ワンコインサービス」、徐々になら増えている「派遣事業」や今後進めて行こうとしている。「空き家対策」、「墓地管理事業」などについてもお話をすることができました。お忙しいなか、市長には積極的な耳を傾けていただきました。ありがとうございました。

新入会員の紹介

28年6月2日、29年6月1日

(入会順・敬称略)

木津

大山 正基

川中 智恵美 加茂

廣瀬 保信 山川 み恵子

大喜多 昭次 遠藤 一二夫

土壁 浩志 川森 弥生

中田 雅彦 宮崎 清隆

宮村 典子 黒田 敏明

川田 睦子 杉 奉良

池田 則子 澤井 信幸

松下 良夫 穂積 美弘

長村 邦彦 牧野 安邦

北川 庄市 西本 奈良重

磯貝 清次郎 角井 芳子

奈良 宏子 小山 計

畑 友子 平福 照代

大東 さち子 伊藤 正吾

浅田 多津子 浅川 信久

南田 修作 山城 溝口 由美子

森垣 照美 佐藤 哲信

富士原 三博 中島 俊樹

柳沢 洋子

池山 良武

河原 宏吉

平井 眞一

掛水 昌文



平成29年度定時総会も盛況のうちに終え、第2次中期五カ年計画も、計画・実行・チェック・改善

方法で作成の段階へと進んでおります。皆様へのご負担をかける事があるかと思ひますが、よろしくご協力の程お願い致します。

さて、最近メディアでも「空き家」、「墓じまい」が話題になっていますが、筆者も「きょうと府民だより」を配布する中でその光景を目にします。

2033年に予想される空き家総数は約2150万戸といわれ、3軒に1軒は空き家…そんな時代が目の前に迫っている様です。

また昨今、先祖代々の墓を撤去して遺骨を散骨したり、永代供養の合葬墓などに移す墓じまいをする人が増えています。

年をとれば体にガタがきて、いつ時限爆弾が破裂してもおかしくない中、いやはや「ニッポン1億総活躍プラン」に、空き家と墓じまいもシルバー就業への道標かも。

目指せ健康長寿!



広報委員

委員長 福井 智(加茂)
副委員長 林 紀男(木津)
委員 吉村 勝(加茂)
森岡 修三(木津)
笹川千恵子(山城)

〃 〃

会員募集!!

経験・技能を生かして、地域で共に働く仲間を募集しています。会員の皆様のご近所やお知り合いの方で、一緒に仕事をしていただけの方はいませんか・・・

ぜひ声をかけていただいて、誘ってみて下さい。

対象となる方

- 木津川市在住の方
- 60歳以上で健康で働く意欲のある方
- ※女性会員・夫婦会員のご入会をお待ちしております

